

2021年12月13日

第36回ファーストロジック杯 全国オール学生将棋選手権戦（団体戦）開催！

新型コロナ感染拡大後、2年5か月ぶりの団体戦開催

不動産投資サイト「楽待」(<https://www.rakumachi.jp>)を運営する株式会社ファーストロジック（本社：東京都千代田区、東証一部上場、証券コード：6037）は、公益社団法人日本将棋連盟が主催の「全国オール学生将棋選手権戦」に協賛しています。



（写真左からファーストロジック取締役 青柳進矢、日本将棋連盟常務理事 鈴木大介九段）

全国オール学生将棋選手権戦の団体戦は2021年9月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、オンラインでの個人戦に変更となりました。そこで、例年1月は個人戦を開催していましたが、2022年1月はチーム人数やルールを変更した上で団体戦を開催することになりました。団体戦の開催は、2019年8月以来、2年5か月ぶりとなります。

■「第36回ファーストロジック杯 全国オール学生将棋選手権戦（団体戦）開催概要

- ・日程：2022年1月8日（土）9時30分受付 10時開始予定
- ・会場：御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンターsola city Hall
東京都千代田区神田駿河台4-6（JR御茶ノ水駅 聖橋口より徒歩1分）
- ・参加費：1チーム4,500円（税込）※昼食は付きませんので、ご注意ください。
- ・資格：小・中・高・大学等の現役学生で、同一校3名1チームで編成
- ・競技：総平手、20分切れ負けルール 5対局リーグで勝点・勝数で順位を決定

- ・ 申込：パスマーケットでの事前申込制

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02qj11vu44221.html>

(クレジットカードまたはPayPayでの事前支払制)

- ・ 申込期間：2021年12月13日(月)17時～12月24日正午まで

※先着順64チームで、定員に達し次第受付終了

※1学校最大4チームまで

参加方法・参加者の方へのお願いはこちらからご確認ください(日本将棋連盟ホームページ)

https://www.shogi.or.jp/event/2021/12/36_12.html

■協賛の背景

当社は論理的に思考することを大切にしており、それが社名「ファーストロジック(最初に論理的思考)」の由来になっています。「日本の伝統文化である将棋を通し、若い世代に論理的に考えることの大切さを知ってほしい」という思いで、2017年度から協賛をしております。

「全国オール学生将棋選手権戦」は、公益社団法人日本将棋連盟が伝統文化である将棋の普及と青少年の健全な育成を目的として開催している大会です。小・中・高・大学等の現役学生が参加可能であり、夏に団体戦、冬に個人戦を開催しています。

https://www.shogi.or.jp/tournament/all_students/

【不動産投資の「楽待」概要】

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、利用者数・掲載物件数・使いやすさNo.1(*)の不動産投資サイトです。全国約4300社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを無料で発信。公式YouTube「不動産投資の楽待[RAKUMACHI]」はチャンネル登録者数32.5万人、総再生回数は1億回にのぼります。(2021年12月時点)

不動産業界のDX(デジタルトランスフォーメーション)を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン上で会話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。これらのコンテンツは、iOS・Androidの楽待公式アプリからもご利用いただけます。

今後も「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】

社名：株式会社ファーストロジック

URL：<https://www.firstlogic.co.jp/>

上場市場：東証1部（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀3丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資サイト「楽待」の運営

【本件の問い合わせ】

株式会社ファーストロジック広報担当：尾藤（びとう）

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6833-9438

E-mail：rakumachi@firstlogic.co.jp

* 『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2019年6月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2019年4月）

『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2020年10月）